



2021年9月28日

各 位

会 社 名 株式会社両毛システムズ
代 表 者 代表取締役社長 北澤 直来
コード番号 9691 (JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 山崎 信宏
電 話 番 号 0277-40-2073

MBD（モデルベース開発^{注1}）推進センターへの参画について
～モノづくりの輪を広げ、日本の自動車産業の発展に貢献～

当社（本社：群馬県桐生市、代表取締役社長：北澤 直来）は、2021年9月24日公表のありました、MBDを全国の自動車産業に普及するための組織である「MBD推進センター」にパートナー会員として参画いたします。

MBD推進センターは、全体最適で高度なモノづくりを手戻りなく高効率で行える、モビリティ社会の最先端の開発コミュニティの実現を目的として発足いたしました。活動内容は、2015年度より経済産業省主導のもとで「自動車産業におけるモデル利用のあり方に関する研究会^{注2}」として活動しとりまとめた、「SURIAWASE2.0^{注3}の深化～自動車産業におけるMBDの産学官共同戦略的プロジェクトの方針～」を民間主体で継承したものとなります。

当社は、2006年から自動車の電子制御システムの複雑化を見据え、組込ソフト分野に参入しました。主に、MBDや機能安全活動^{注4}をコア技術として、自動車産業の製品開発力向上に取り組むほか、自動車メーカーへの開発支援や群馬大学との産学連携による共同研究を通じて、自動運転を含めた車載制御技術の向上を図りながら、次世代モビリティ社会の実現と地域への貢献を目指しております。

当社は、「MBD推進センター」のパートナー会員として、「MBD推進センター」における教育コンテンツや車載シミュレーションモデル等の提供サービスの充実及びワーキンググループ活動等を通じて、MBDの裾野拡大に貢献するとともに車載系組込ソフト分野における人材育成に努めてまいります。

■ 「MBD推進センター」プレスリリース

MBD推進センターのプレスリリースは以下のURLにてご参照いただけます。

<https://www.jambe.jp/uploads/20210924a.pdf>

以 上

注

- 1 MBD (Model-Based Development: モデルベース開発): 設計開発活動において、実物の試作部品ではなくコンピュータ上で再現した「モデル」にその軸足を置いて活動を進めることで、性能構想、設計、部品試作やテストにかかる時間と手間を大幅に短縮/削減し、効率的に開発を行おうとする開発スタイルです。
- 2 2015年11月に経済産業省が設置。活動内容や参加企業など詳細は下記参照ください。
<https://www.meti.go.jp/press/2018/04/20180404003/20180404003.html>
- 3 「SURIAWASE2.0」は、エンジニアリングチェーン全体で、企業間及び産学間のすりあわせ開発の高度化をMBDによって進める構想です。
- 4 機能安全活動: お客さまが国際規格であるISO26262に準拠するために開発プロセスを整備するための取り組みです。